

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	一宮市チューリップ教室		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 1日		2024年 12月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22名	(回答者数) 21名
○従業者評価実施期間	2024年 12月 1日		2024年 12月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 1日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者の悩みや困りごとを一緒に考え対応している。	・家庭での様子や困りごとを聞き取るようにしている。 ・関わり方を保護者と相談しながら療育している。	・職員全体で考え対応していく。 ・相談しやすいように保護者との関係づくりをしていく。
2	・子どもが分かりやすいように配慮している。	・STの先生を含め職員全体で情報共有している。 ・子どもの発達に合わせて課題を行い、子どもの発達を促すとともに、発達を確認している。 ・視覚的でわかりやすい環境設定をしている。	・他園と情報交換し、良いものは取り入れていく。 ・研修等に参加し、様々な子どもに対する対応を学習していく。
3	・親子で安心して通える。	・発達がゆっくりな子や特性のある子が、取り組めるような活動や親子で楽しめる活動を行っている。 ・保護者の悩みや困りごと、子どもの状態を職員全体で共有し、対応を考えている。	・同上 ・職員全体で考え対応していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・父母の会活動や保護者同士の交流。	・全体で集まるのが難しいことと、他人の情報に流されやすい方が焦ったり不安になったりしてしまうこと。	・半期に一度でも集まれる機会を作る。 ・正しい情報を発信していく。
2	・保育園や幼稚園との交流。	・歩いて行ける範囲に保育園や幼稚園がない。	・園に連絡し、園庭開放に少人数まとまって行けるようにする。
3	・夏休み等きょうだい休みの日の対応。	・以前は夏休みなどに、きょうだい児にも対応していたが、1部屋しかないこともあり危険な場面もあった。そのため療育の妨げにもなった。	・保護者に協力をお願いする。